

東部地区人権教育実践報告会

平成29年7月28日（金） 会場：アスカル幸手 ウェルス幸手

1 全体会の概要

- (1) 開会の言葉 実行副委員長
- (2) 主催者挨拶 東部教育事務所長
実行委員長
- (3) 来賓挨拶 幸手市長
幸手市議会議長
- (4) 来賓及び主催者紹介 実行副委員長
- (5) 情報提供 人権教育課指導主事
- (6) 人権作文発表
 - ・「にこにこえがおで」 羽生市立井泉小学校 第2学年
 - ・「ぼくが学んだやさしい気持ち」 三郷市立鷹野小学校 第4学年
 - ・「ぼくが乗り越えたかべ」 春日部市立武里西小学校 第5学年
 - ・「伝えたい想い」 蓮田市立蓮田南中学校 第1学年
 - ・「自分の中の「差別」と向き合う」 杉戸町立杉戸中学校 第2学年
 - ・「今も消えない同和問題」 幸手市立幸手中学校 第3学年
 - ・「私にとって出来ないこと」 県立越谷特別支援学校高等部 第3学年
- (7) 閉会の言葉 実行副委員長



2 分科会の概要

分科会名	実践報告
女性の人権 高齢者の人権	○「女性の人権」についての久喜市立久喜南中学校の取組 ○みさと団地における高齢者支援
子供の人権 障害のある人の 人権	○宮代町立須賀中学校の人権教育の取組 子供の人権意識を高める教育の推進 ○生活は迷惑をかけること、それとも…
同和問題	○春日部市立八木崎小学校における同和問題への取組 ～心と心を繋ぐ学校を目指して～ ○白岡市における同和問題への取組
外国人の人権	○多文化と共生していくことのできる児童の育成を目指して ○保育所における外国人の受け入れ
インターネット による人権侵害	○インターネットによる人権侵害に対する理解を深める取組 ○インターネットによる人権侵害

3 参加者の意見など

- (1) それぞれが相手のことを考え、協力し合うことがとても重要であると思いました。
- (2) 最終的には、円熟した社会となり、人権について考えなければならなくなるのが、理想だと考えます。
- (3) 人権と聞くと難しく感じがちですが、身近なところにも考えさせられる事はたくさんあると思いました。家庭でも小さい頃から話をすべきだと感じました。
- (4) 人権作文では、子供たちのまっすぐな思いが伝わってきました。教員として、これからも子供たちの人権意識を高めていきたいです。